

熊本東ロータリークラブ週報



第2720地区

創立／昭和39年7月7日

例会

毎週火曜日
12:30～13:30

例会場

熊本ホテルキャッスル
TEL 096-326-3311

事務所／熊本市中央区城東町4-2
熊本ホテルキャッスル2F
☎860-0846
TEL 096-354-4521
FAX 096-354-4053
kerc@serc2720.org

No.2950 例会日 令和8年1月27日(第25回)

★本年度 RI 会長テーマ

Unite for Good よいことのために手を取りあおう

フランチェスコ・アレツツォ

2025～2026年度 国際ロータリー会長

★本年度 RI2720 地区スローガン「みんなでつなぐ、育てる、ロータリーリレーションシップ」ガバナー 藤田 千克由

★本年度熊本東ロータリースローガン「『憧れられる大人』が集う場所、熊本東ロータリークラブ」会長 古崎 正倫

公共イメージ委員会／田中俊憲、室原良治、浦田剛齋、釘本洋、野中久喜、石川ゆか、甲斐和彦、春木徹真、熊宮哲男、下川源也、永瀬義剛、森田祐輔

歌 唱

奉仕の理想

来訪者紹介

(古崎 正倫 会長)

卓話者／

地区会員増強委員会 部門長 奥村誠基氏
(熊本西南 RC)

会長挨拶

(古崎 正倫 会長)

皆様こんにちは。

本日は、地区会員増強部門より奥村委員長にお越しいただき、後ほど会員増強について卓話をいただくことから、私からも同じテーマで少しお話し致します。

会員増強は、会社の採用活動とよく似ていると感じています。採用においてまず大切なのは、「どのような人に来てほしいのか」を明確にすることです。この点が曖昧なままでは、いくら声をかけても相手の心にはなかなか響きません。最近では、この考え方を「ペルソナ」と呼ぶこともありますが、難しく捉える必要はありません。要は、「自分たちのクラブに合う人を、具体的に思い浮かべる」ということです。このイメージができていれば、「この人にはロータリーの話をしてみよう」と自然に感じられるようになります。

私が考える、熊本東ロータリークラブに向いている方は、礼儀正しく、社会貢献に関心があり、新しいつながりを求め、自分自身を成長させたいと考えている方です。こうした方は、入会後も長く

クラブ活動に関わってくださると思います。

さらに具体的に考えると、老舗企業の後継者で事業承継を控え、何か新しいことを始めなければと感じながらも、まだ明確な答えが見えていない方が思い浮かびます。そのような方に、信頼している経営者から「ロータリーはいいよ」と声をかけられれば、参加への関心は一気に高まるのではないのでしょうか。実は、この人物像は、ロータリーに入会した当時の私自身でもあります。ロータリーでの出会いや学びが、現在の自分につながっていると、改めて感じています。

会員の皆さまにも、ぜひご自身や周囲のロータリアンを思い浮かべながら、「熊本東ロータリークラブに合う人」はどのような方かを考えていただければと思います。取引先の経営者、同級生、家族や親族など、意外と身近なところに候補となる方がいらっしゃるかもしれません。私たちは、ロータリーに参加して「良かった」と感じているからこそ、こうして例会に集まっています。このつながりをさらに強くし、より魅力あるクラブにしていくためにも、新しい仲間を迎えていきたいと考えています。私は胸を張って、熊本で一番、知人に勧めたいクラブは熊本東ロータリークラブだと言えます。このクラブをさらに良くしていくため、今後も皆さまと共に新しい仲間を迎えていきたいと思っています。

奥村部門長、後程の卓話をよろしく願いいたします。

以上、会長スピーチでした。

幹事報告 (泉 知宏 幹事)

報告事項 (クラブ)

- 本日例会終了後に「臨時理事会」を開催します。理事、役員の皆様はお残り下さい。

報告事項 (その他のロータリー関係)

- ①会長エレクトラニングセミナー (PELS)開催のご案内。
日時：3月7日(土) 13:00～セミナー(1日目)
18:30～懇親会
3月8日(日) 9:00～セミナー(2日目)
会場：人吉カルチャーパレス
懇親会：あゆの里
- ②第5回 藤田千克由ガバナー杯争奪野球大会開催について(ご案内)
日時：4月18日(土) 9:00～
場所：別府市野口原軟式球場 A・B グラウンド
(別府市大字別府 3088-9)
前夜祭：4月17日(金) 19:00～
場所：ホテルサンパリーアネックス

例会変更

- 熊本東 RC
2月24日(火)の例会は、「定款第7条第1節に基づき」(祝日週の為)、例会取り止め。
- ※2月24日(火)、12:00～12:30迄の熊本ホテルキャッスル 1Fにてサイン受付を行います。

【卓上募金】

前は米山奨学金 1,922 円でした。
今週は県ロータリー奨学金です。

出席報告 (上野 清史 会員)

	会員数	当日出席者数	免除者数 (出席者)	欠席者	MU数	修正出席者数	出席率
今週 (1/27)	36	24	2 (1)				68.57%
4週前 (12/30)	休会						

→出席規定免除者

1月27日分 (1名) 與繩
12月30日分 休会

委員会報告

- 会員増強委員会 榎 主税 委員より
会員増強の進み具合を見なおして、後半に頑張ります。



榎 主税 会員増強委員長

😊😊😊😊 スマイル発表 😊😊😊😊

熊本西南 RC 奥村誠基 会員

本日は会員増強の出前セミナーをご依頼頂き誠にありがとうございます。少しでも、お役に立てるように頑張ります。東クラブは大先輩の在籍するクラブなので緊張します。先輩の顔をつぶさないように頑張ります。 1,000 円

古崎正倫 会長

奥村部門長、本日は卓話にお越し頂き誠にありがとうございます。卓話楽しみにしております。 1,000 円

泉 知宏 幹事

本日の卓話者奥村様に感謝しスマイルします。 1,000 円

村上暢敏 会員

本日の卓話者、地区会員増強委員長、奥村誠基様に感謝しスマイルします。 1,000 円

田中信敏 会員

地区会員増強委員長、奥村さんのご来訪に感謝してスマイルします。 1,000 円

榎 主税 会員

本日は今年度 2720 地区会員増強委員長の奥村様にご来訪いただきました。ご多忙のところ、誠にありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

1,000 円

岡崎俊憲 会員

久しぶりにスマイル席に座りましたので

1,000 円

野上 武 会員

本日の卓話者奥村誠基様に感謝しスマイルします。

1,000 円

下村 寛 会員

年が明けてから仕事が活性化して 1 日があっという間に終わる日々です。そういう中でこの例会が唯一のいやしになっています。

1,000 円

村上圭一郎 会員

妻の誕生祝いありがとうございました。今年は愛犬との山陰旅行をプレゼントしました。豪雪で愛犬ハスキーは大喜びでした。又、本日は申し訳ございませんが早退します。

4,000 円

永瀬義剛 会員

本日の卓話者、奥村誠基様に感謝しスマイルします。私には「奥村誠基」という名前の友人が 3 人います。皆、字まで一緒です。しかしロータリークラブに入っているのは彼だけです。同級生であり、付き合いも長いですが、ロータリアンとして話を聞くのは初めてなので本日は楽しみにしております。

1,000 円

春木徹真 会員

本日の卓話者奥村様に感謝しスマイルいたします。

1,000 円

先週までの金額	531,500 円
本日金額	15,000 円
累計金額	546,500 円

今日のメニュー

中華

卓 話

地区出前セミナー

地区会員増強委員長 奥村誠基氏 (熊本西南RC)



卓話者 地区会員増強部門長 奥村 誠基氏

◆◆◆◆◆卓話スケジュール◆◆◆◆◆

- 2月 3日 「第2回クラブ協議会」
- 2月 10日 新入会員卓話 石川ゆか 会員
- 2月 17日 熊本保護観察所 企画調整課 課長 山田健一郎 氏
- 2月 24日 祝日週に伴い休会
- 3月 3日 「でも、やればできる！」 (株)弥川 代表取締役 柴田成人 氏
- 3月 10日 クラブ指定の休会
- 3月 17日 「米山奨学生送別会」 (卓球大会の役割分担等の説明あり) ☆ 19:00 ~ に例会変更
- 3月 26日(木) 「第48回卓球大会」 (9:00 ~ 開会式) 於：熊本市総合体育館 ☆ 3/24(火) → 3/26(木) に例会変更

世界中で活躍する「行動人」

米国

著名なシェフ、ヴィカス・カンナさんが、サウスウェスト・フロリダ・ロータリークラブ（第 6960 地区）の支援を受けて、子ども向けの絵本「Festivals at the Bungalow（バンガローでのお祭り）」を制作しました。同クラブは、米国とインドのロータリアン、そのほかの支援者、企業から 2 万ドルを集め、この絵本を 2,000 部印刷し、ロータリーが主導する識字率向上活動に無料で配布しました。夫のモヒト・ポハニさんとともにこのクラブの結成に関わったプリヤ・アフルワリアさんは、「この本は、家族が一緒になって飾りつけをしたり、料理をしたり、お祝いをしたりする様子を紹介しながら、子どもたちをインド全土の旅へと誘います」と話します。「物語とレシピを組み合わせることで、教育的で好奇心をかき立てると同時に、文化を大切にする気持ちを育みます」。8 月 15 日、この本の出版を記念して、ロータリアンたちがカンナさんとともにニューヨークのナスダック株式市場の閉会の鐘を鳴らしました。

セントビンセントおよびグレナディーン

セントビンセント・ロータリークラブは 6 月、フィットネスセンターと協力して健康のためのランニングイベントを実施しました。クラブ会員のキメイシャ・ベイリーさんによると、夕暮れ時、約 500 人の参加者が光る棒を手に、島の首都キングスタウンのクルーズ船ターミナルから始まる絶景ルート沿いの街路を明るく照らしました。企業や医療機関がスポンサーとなり、家族向けのイベントとして開催されました。「このイベントは、病気の予防と治療に対するクラブの継続的な取り組みの一環です」とベイリーさん。この活動はまた、第 7030 地区が力を注ぐ健康的な生活習慣の促進と、ビンセント島の会員の積極的な活動継続の奨励につながりました。ベイリーさんは次のように話します。「クラブは、地域を動かすことで啓発と行動を促すことを目指しています」。クラブはまた、家族向けのバーチャル・フィットネス・セッションや栄養に関するウェビナーも実施しました。

南アフリカ

2016 年に友人同士の気軽な夕食会として始まったこの催しは、今ではポリオ根絶を支援する募金活動として、ケープタウンで毎年開催される晩餐会へと成長しました。「一緒に食事を楽しみながら資金を集めようと考えま

した。アイデアが広がるにつれ、私はローターアクトクラブにも参加してもらいました」と説明するのは、レックス・IP・オマメさんで、現在、ブルーバークのローターアクトクラブとロータリークラブの二重会員です。2024 年の晩餐会では、約 100 人の参加者がレッドカーペットを歩きながらパパラッチに囲まれる経験を楽しみました。地元の著名人、ゲスト、第 9350 地区のローターアクトクラブとロータリークラブの会員が出席したこのパーティーでは、ロータリーのポリオ根絶活動への募金と、ウガンダでのポリオ予防接種キャンペーンに参加するローターアクトのための旅費が集められました。「毎年、このイベントを通じてより多くの人たち、特に若い人たちがポリオの認識向上に熱心に取り組んでいます」とオマメさんは話します。11 月 8 日に開催された今年の祭典は、「アフリカを一つに：平和とポリオのための晩餐会」と名づけられました。

モーリシャス

クラブ名に「Happiness」（ハピネス）を入れることは、クラブの活動指針を示す一つの方法です。「最初から、私たちは明確な使命を掲げていました。私たちが取り組むあらゆる活動は、人びとの心の健康に貢献するものでなければなりません」と、ヘルヴェティア・ハピネス・ロータリークラブの元会長シャム V.D. ムドゥーさんは話します。クラブには、これを支える「ハピネス担当理事」もいます。この理事は、「心に集中するモーメント」や「笑うヨガ」といった活動を監督しています。毎月開催され、ゲストも参加できる親睦行事の「FriYAYs」では、ゲームやアイスブレイクを取り入れることで、伝統的な例会の構造を緩和し、みんなを「驚かせ、喜ばせ、心の充電をはかる」とムドゥーさんは言います。「真のインパクトは自分たちの心から始まると、私たちは確信しています」。この理由から、会員たちは自身が良好な精神状態を保つように努めています。「これは生涯続く活動です」

（この記事は、Rotary 誌の 2025 年 12 月号に掲載されました。）